平成27年度版 新城の水道



カラカラで 蛇口に飛び込む 僕の口 新城市建設部水道課

次

は	じ	めに	•••••	1
I	į	新城市	可水道事業	
	1	水道	恒事業の沿革 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	2	施設	段の概要	
		(1)	管路延長	6
		(2)	水道給水フロー図 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
	3	業務	の概要	
		(1)	事業の推移 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
		(2)	料金収納状況 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	8
		(3)	口径別給水件数 ······	8
		(4)	口径別給水量 ······	9
		(5)	水量範囲別給水量	9
		(6)	開始・休止取扱件数	9
		(7)	水道料金早見表	9
		(8)	加入金・水道料金	1 0
		(9)	水道料金推移 ·····	1 0
	4	財務	その概要	
		(1)	損益計算書構成比較表	1 1
		(2)	貸借対照表構成比較表 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	1 2
Π	-	新城市	ī簡易水道事業	
	1	簡易	引水道事業の沿革	
		(1)	鳳来地区 ·····	1 3
		(2)	作手地区	2 1
	2	施設	との概要 これには、これには、これには、これには、これには、これには、これには、これには、	
		(1)	中央簡易水道 ······	2 3
		(2)	北部簡易水道 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	2 3
		(3)	鳳来峡簡易水道 ·····	2 3
		(4)	東部簡易水道 ·····	2 4
		(5)	鳳来南部簡易水道 ·····	2 4
		(6)	川合簡易水道 ·····	2 4
		(7)	池場簡易水道 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	2 5
		(8)	作手簡易水道 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	2 5
		(9)	給水フロー図(鳳来地区) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2 6
		(10))) 給水フロー図(作手地区)	3 1

5	業務の概要	
	(1) 事業の推移 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3 3
	(2) 料金収納状況	3 3
	(3)口径別給水件数 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3 3
	(4) 口径別給水量	3 4
	(5) 水量範囲別給水量	3 4
	(6) 開始・休止取扱件数 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3 4
	(7) 加入金・水道料金	3 5
	(8) 簡易水道料金早見表	3 5
	(9) 水道料金推移	3 6
4	財務の概要	
	(1) 決算状況	3 8
	(2) 損益計算書構成比較表	3 9
Ш	新城市工業用水道事業	
1	工業用水道事業の沿革・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4 0
2		4 2
3	給水フロー図 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4 3
4	業務量	4 4
5	財務の概要	
	(1) 損益計算書構成比較表	4 5
	(2)貸借対照表構成比較表	4 6
VI	新城市給水区域図 ·····	4 8

1 新城市の位置及び地勢

新城市は、愛知県の東部、東三河の中央に位置し、東は浜松市、西は岡崎市及び豊田市、南は豊川市及び豊橋市、北は設楽町及び東栄町に隣接しています。さらに広域的には、飯田市・浜松市・豊橋市を頂点とする三遠南信トライアングルエリアの一角に位置しています。

東西約 29.5 キロメートル、南北約 27.3 キロメートルで、県内 2 番目の広さとなる 499 平方キロメートルに、約 5 万人が暮らしています。

市域の84パーセントは森林で、地形や植生などの多様性と特殊性から多くの面積が国定公園や 県立自然公園に指定され、豊川水系と矢作川水系の水源涵養のほか、土砂災害防止・土壌保全など 多様な役割を担っています。

2 新城市の水道事業の沿革

新城市は、平成17年10月1日に新城・鳳来・作手の3市町村が新設合併して誕生し、新たな歴史を歩み始めました。

新城地区の水道事業は、昭和 33 年 3 月に計画給水人口 8,000 人、計画 1 日最大給水量 1,600 ㎡ の規模で創設認可され、昭和 34 年 8 月に給水を開始しました。

その後、第1期から第4期の拡張工事を進め、昭和55年4月には全地区皆水道となりました。 平成元年7月からは第5期拡張事業に着手し、平成3年2月には水道施設の合理的運用を図るため、遠方監視制御システムを導入した桜淵浄水場等を完成させ、また、渇水時や災害時に備えるため、平成5年7月野田地内に日量1,500㎡、平成10年3月には八名井地内に日量1,500㎡の地下水の自己水源を確保しました。

さらに、平成7年度から第6期拡張事業に着手し、平成10年3月には将来の水需要を考慮した最大日量5,370㎡の県水を受水できるポンプ場及び配水池を八名井地内に築造し、配水管等の整備をしました。そして、第6期拡張その2事業に平成13年2月から着手し、平成14年度に高度浄水処理施設鰹淵浄水場を完成しました。

一方、配水管の耐震化と安定給水を図るため、平成 6 年度から計画的に老朽管(石綿セメント管)の更新事業を進めるとともに、平成 17 年度から第 6 期拡張その 3 事業に着手し、平成 18・19 年度事業で高度浄水処理施設八名井浄水場の整備を行ない、平成 21 年度は川田受水場耐震補強工事並びに電気計装設備工事を行ないました。

鳳来地区は、昭和27年簡易水道事業が認可され10簡易水道事業が整備されるとともに10の簡易 給水施設が設置され、ほぼ全域に水道が普及、また作手地区は昭和53年簡易水道事業が認可され2簡 易水道事業の整備と1の用水供給施設が設置され、ほぼ全域に水道が普及しております。

平成17年の市町村合併とともに、鳳来地区と作手地区の簡易水道事業特別会計が合併して1つの新城市簡易水道事業特別会計として運営しています。

平成19年度に国が「1市町村に1水道事業」の方針を打ち出し、新城市としても平成28年度までに全市の水道事業を1つに統一することになり、新城市水道ビジョン及び新城市水道統合計画を策定し、これに沿って簡易水道事業の統合計画を進めています。

平成20年度には統合の第1段階として、用水事業も含めた作手全域を1つの「作手簡易水道事業」として事業認可を受け、21年度から統合整備事業を実施。また鳳来地区の鳳来中央簡易水道と南東部簡易水道を事業統合し「中央簡易水道」として事業認可を受け、21年度から統合整備事業を実施。この2事業につきましては、平成25年度に統合整備を完了しました。

平成21年度には統合の第2段階として、鳳来地区の北部簡易水道と西部簡易水道を事業統合し「北部簡易水道」として事業認可を受け、22年度から統合整備事業を進めています。

平成24年度には統合の最終段階として、鳳来地区の鳳来峡簡易水道と大野簡易水道を事業統合し「鳳来峡簡易水道」として事業認可を受け、平成26年度から統合整備事業を進めています。

I 新城市水道事業

1 水道事業の沿革

区分	水	道事	業
	創 設	第 1 期 拡 張 事 業	第 2 期 拡 張 事 業
認可年月日	31指令防第624号	39指令環第10-8号	厚生省環第338号
hr. 1 1 / 1 H	昭和33年 3月27日	昭和39年 3月16日	昭和45年 3月31日
事業費	4,100万円	9, 159 万円	51,252万円
計画給水人口	8,000人	19,500人	30,000人
計画1人1日最大給水量	2000月	2 1 0 0/日	5 3 0 ℓ/日
計画1日最大給水量	1, 600 m³/日	4, 095 m³/日	15,900 m³/日
建設年度	昭和33~34年度	昭和39~41年度	昭和45~49年度
給水区域または主な事業	入船、中町、橋向、的場、 平井、沖野、杉山、石田	(拡張区域) 栄町、片山、今出平、 諏訪、野田、中市場、 大野田、稲木、豊島、 川田、上平井、富沢、 富永、川路、日吉、 庭野	(拡張区域) 牛倉、大宮、須長、 浅谷、大海、有海、 八東穂、竹広、川路、 川田原、鳥原、塩沢、 富永の一部
	豊川 1, 762 m³	豊川 1,002 m³	豊川 5,320㎡
		大入川 4, 320 m³	真国 7 4 0 m³
37→ LB (BB)			県水 9,800㎡
認可水量(日量)			
備考	昭和34年8月 給水開始	昭和42年度から 栄町簡易水道を統合	昭和45年度から 第1簡易水道 (北部地区)を統合 昭和48年度から 県水受水開始
	昭和33年11月 新城市誕生	昭和39年9月 工特地域指定	昭和45年11月 市街化区域、
		,	調整区域決定
	昭和35年12月 都市計画区域指定	昭和42年度 水道事業設置	
(s. 1a			
参考		昭和43年5月 豊川用水完工	

水		 事	 業
第3期拡張事業	第4期拡張事業	第5期拡張事業	第6期拡張事業
厚生省環第10号	厚生省環第282号	1 令環第 6 5 - 9 号	6 令環第 5 2 - 7 号
昭和48年 1月 5日	昭和52年 4月 1日	平成 1年 7月12日	平成 6年12月 6日
77,688万円	88,521万円	85,000万円	87,859万円
33,000人	39,500人	39,000人	39,800人
4800月	5 9 0 0/目	5 0 9 ℓ/日	5 7 0 0/日
15,900 ㎡/日	23,440 m³/日	19,840 m³/日	22,690 m³/日
昭和48~50年度	昭和52~54年度	平成元~6年度	平成7~12年度
(拡張区域) 小畑、中宇利、富岡、 黒田、庭野、一鍬田、 八名井、吉川、富永		(主な事業) 桜淵浄水場築造 浄水方法の変更	(主な事業) 八名井受水場・ 配水池 築造
	昭和55年4月 全市皆水道		
豊川 5, 320 m³	豊川 5, 320 m³	豊川 5, 320 m³	豊川 5, 320 m³
真国 7 4 0 m³	真国 7 4 0 m ³	真国 7 4 0 m ³	真国 7 4 0 m³
県水 9,800 m³	県水 17,440 m³	県水 13,780 m³	県水 15,170 m³
	市川 4 0 m³	市川 4 0 m³	市川 4 0 m³
			野田 1,500㎡
	昭和54年度から 市川簡易水道を統合	平成3年2月1日 桜淵浄水場給水開始	平成10年4月13日 八名井県水受水開始
			平成6年12月27日 野田浄水場給水開始
		平成5年7月 野田緊急水源設置	平成10年3月 八名井緊急水源設置
昭和48年11月 工業用水道事業認可	昭和54年 8月 地震防災対策強化地域指定	平成元年4月 公共下水道供用開始	平成9年4月 料金改定
昭和50年1月 工業用水道完成	昭和59年4月 料金改定	平成3年7月 大原調整池完工	平成10年4月 指定給水装置工事事業者制 度

水		事	業
第6期拡張その2事業	第6期拡張その3	3 事業	
1 2 令生衛第 5 2 - 7 号	16生衛第69-		
平成13年 1月17日	平成17年 3月	31日	
344,027万円	142,001万	円予定	
39,600人	36,900人		
5 3 8 0/日	4 3 6 0/	日	
21,300 m³/日	16, 100 m ³ /	/日	
平成12~14年度	平成17~19年	F度	
鰹淵浄水場	八名井浄水場		
(膜ろ過)築造	(膜ろ過)築造		
#U 15 000 3			
豊川 15,320 m³			
真国 7 4 0 m³			
県水 13,930㎡	別表「水源別取力	は乱悪しのし	
	別表「水源別取力おり	(計画] のと	
市川 4 0 m³			
野田 880㎡			
八名井 1,000㎡			
平成13年4月9日	平成20年3月		
八名井水源使用開始	八名井浄水場約	合水開始	
平成15年3月			
鰹淵浄水場給水開始			
平成12年6月	平成17年10月	1 日	
県水料金改定	市町村合併	1 T H	
平成13年4月			
料金改定			

別表 水源別取水計画

	水源	種別		平成1	平成16年度~19年度		平成20年度~3		3 1 年度
	小 你			取力	k 量	給水量	取力	k 量	給水量
	豊川水源		伏流水		5, 320	4, 788		5, 320	4, 788
	市川水源	第1	表流水		10	9		10	9
	111111/11/11/1/	第2	表流水		30	27		30	27
		1号井	浅井戸	516			440		
自己水源	野田水源	2号井	浅井戸	440	1, 396	1, 396	0	880	880
水源		3号井	浅井戸	440			440		
		1 号井	浅井戸	0	0	0	500	500 1,000	
	八名井水源	2号井	浅井戸	0			500		900
		3号井	浅井戸	0			500		
	計				6, 756	6, 220		7, 240	6, 604
	川田受水場		浄水		7, 600	7,600		7, 600	7, 600
県水受水	八名井受水場		浄水		2, 280	2, 280		2, 280	2, 280
水	計				9, 880	9, 880		9, 880	9, 880
	合	計			16, 636	16, 100		17, 120	16, 484
予備水源	八名井水源		浅井戸		0	0		500	450
水源	計							500	450

※1 八名井水源については3井の内2井を常用水源とし、1井を予備水源とする。

休止水源	野田水源	2号井	浅井戸						
------	------	-----	-----	--	--	--	--	--	--

(1) 管路延長

管種	年度	平成24年度末 (m)	平成25年度末 (m)	平成26年度末 (m)
導水管		3, 712	3, 712	3, 712
		5, 195	5, 195	5, 195
配水管	φ50以下	103, 866	104, 443	106, 063
	φ 7 5	53, 777	53, 783	53, 213
	φ 1 0 0	40, 325	40, 969	42, 792
	φ 1 5 0	44, 327	44, 641	44, 764
	φ 2 0 0	15, 026	15, 198	15, 198
	φ 2 5 0	12, 456	12, 865	12, 337
	φ 3 0 0	21, 245	21, 409	22, 469
	φ 3 5 0	573	573	573
	φ 4 0 0	0	0	0
	φ 4 5 0	3, 463	3, 547	3,740
配水管計		295, 148	297, 428	301, 149
合	計	304, 055	306, 335	310,056
石綿管	(ACP)	913	913	698
ダクタイル鋳鉄管	(DIb)	141, 934	144, 370	147, 517
鋼管	(GP)	1, 233	1, 190	1, 190
ポリエチレン管	(PEP)	59, 543	62, 856	66, 996
ビニール管	(VP)	100, 349	96, 815	93, 464
その他		83	191	191
合	計	304, 055	306, 335	310, 056
地上式消火栓(基	;)	4	4	3
地下式消火栓(基	;)	380	380	383

3 業務の概要

(1) 事業の推移

人 区分	_	手度 単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度
並	行政区域内人口	人	35, 465	35, 121	34, 911
普及状	給水人口	人	35, 309	34, 965	34, 757
状況	普及率	%	99. 56	99. 56	99. 56
况	給水件数	件	13, 152	13, 282	13, 295
	年間総配水量	m³	4, 603, 657	4, 583, 176	4, 323, 306
	1日平均配水量	m³	12, 613	12, 557	11, 845
配	一人1日平均配水量	Q	357	359	341
水	1日最大配水量	m³	平成24年8月7日	平成25年8月7日	平成26年7月25日
状況	1 日取入配小里	111	14, 914	15, 299	13, 655
亿	年間自己水源配水量	m³	2, 202, 574	2, 152, 346	2, 154, 405
	年間県水受水量	m³	2, 401, 083	2, 430, 830	2, 168, 901
	県水依存率	%	52. 16	53. 04	50. 17
	年間有収水量	m³	4, 009, 596	3, 953, 129	3, 812, 453
給	1日平均給水量	m³	10, 985	10, 830	10, 445
水	一人1日平均給水量	Q	311	310	301
状況	有収率	%	87. 10	86. 25	88. 18
況	供給単価	円	177. 24	176. 56	176. 37
	給水原価	円	184. 48	190.66	206. 53

(2)料金収納状況 (消費税込み)

区分	F度 単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度
前年度繰越未収金額	円	122, 212, 772	123, 909, 614	119, 012, 599
調定金額	円	747, 195, 816	697, 953, 047	672, 388, 455
収納金額	円	745, 498, 974	702, 850, 062	671, 842, 345
年度末未収金額	円	123, 909, 614	119, 012, 599	119, 558, 709
収納率	%	85.75	85. 52	84. 89
口座振替率 (調定件数に対する振替率)	%	80. 25	82. 10	78. 63

※収納率は、各年度の3月31日までの公金により算定してある。

(3) 口径別給水件数

年度末給水件数

(0) 日正///1/1/1/1/	11 20				1 /2/14/	14/1/11/3/	
年度	平成2	4年度	平成 2	5年度	平成26年度		
口径	件数	構成比(%)	件 数	構成比(%)	件 数	構成比(%)	
φ 13	11, 113	84. 50	11, 200	84. 33	11, 175	84. 05	
φ 20	1, 749	13. 30	1, 797	13. 53	1,834	13. 80	
φ 25	178	1. 35	174	1. 31	174	1. 31	
φ 40	56	0. 43	56	0.42	56	0.42	
φ 50	36	0. 27	35	0. 26	36	0. 27	
φ 75	17	0. 13	17	0. 13	17	0.13	
φ 100	3	0.02	3	0.02	3	0.02	
φ 150	0	0.00	0	0.00	0	0.00	
計	13, 152	100.00	13, 282	100.00	13, 295	100.00	

(4) 口径別給水量

年	三度	平成24年度		平成 2	平成25年度		平成26年度	
口径		給水量(m³)	構成比(%)	給水量(m³)	構成比(%)	給水量(m³)	構成比(%)	
φ 13		2, 528, 523	63. 06	2, 493, 534	63. 08	2, 416, 390	63. 38	
φ 20		521, 605	13. 01	527, 193	13. 34	522, 846	13. 72	
φ 25		177, 663	4. 43	173, 104	4. 38	167, 489	4. 39	
ϕ 40		151, 810	3. 79	151, 861	3.84	140, 843	3. 69	
ϕ 50		203, 859	5. 08	216, 811	5. 48	217, 831	5. 71	
φ 75		343, 978	8. 58	318, 944	8. 07	280, 772	7. 37	
ϕ 100		44, 753	1. 12	71,682	1.81	66, 282	1.74	
ϕ 150		37, 405	0. 93	0	0.00	0	0.00	
計		4, 009, 596	100.00	3, 953, 129	100.00	3, 812, 453	100.00	

(5) 水量範囲別給水量

年	E度	平成 2	平成24年度		5年度	平成26年度		
水量区分	_	給水量(m³)	構成比(%)	給水量(m³)	構成比(%)	給水量(m³)	構成比(%)	
0 ~ 10		1, 314, 267	32. 78	1, 311, 963	33. 19	1, 309, 668	34. 35	
11 ~ 20		908, 419	22. 65	902, 318	22. 83	889, 855	23. 34	
21 ~ 30		495, 114	12. 35	484, 289	12. 25	463, 766	12. 16	
$31 \sim 50$		342, 319	8. 54	327, 495	8. 28	302, 983	7. 95	
51 ~ 100		157, 914	3. 94	154, 914	3. 92	143, 908	3. 78	
101 ~		789, 281	19. 68	770, 437	19. 49	698, 720	18. 33	
臨 時		2, 278	0.06	1, 235	0.03	2,806	0. 07	
暫 定		4	0.00	478	0.01	747	0.02	
合 計		4, 009, 596	100.00	3, 953, 129	100.00	3, 812, 453	100.00	

(6) 開始·休止取扱件数

区分	年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
開	始	1, 247	1, 545	1, 415
休	止	1, 169	1, 487	1, 283
合	計	2, 416	3, 032	2, 698

(7) 水道料金早見表 (新城地区)

P

使用	水量	0m³	5m³	10 m³	15 m ³	20 m	25 m³	30 m³	35 m³	40 m³	45 m³	50 m³	55 m³
料金	口径13mm	799	1, 150	1,501	2, 041	2, 581	3, 391	4, 201	5, 227	6, 253	7, 279	8, 305	9, 493
科金	口径20mm	1, 728	2,079	2, 430	2, 970	3, 510	4, 320	5, 130	6, 156	7, 182	8, 208	9, 234	10, 422
使用	水量	60 m³	65 m³	70 m³	75 m ³	80 m³	85 m ³	90 m ³	95 m ³	100 m	110m³	115m³	120m³
料金	口径13mm	10, 681	11,869	13, 057	14, 245	15, 433	16, 621	17, 809	18, 997	20, 185	22, 885	24, 235	25, 585
作並	口径20mm	11,610	12, 798	13, 986	15, 174	16, 362	17, 550	18, 738	19, 926	21, 114	23, 814	25, 164	26, 514

(8) 加入金・水道料金

区分	加入金(円)	水	道料	金
		基本料金(円)	使用水量 (㎡)	円/m³
φ 13	68, 040	799. 20	1 ~ 10	70. 20
φ 20	172, 800	1, 728. 00	11 ~ 20	108.00
φ 25	280, 800	2, 808. 00	21 ~ 30	162. 00
ϕ 40	880, 200	10, 800. 00	31 ~ 50	205. 20
φ 50	1, 306, 800	19, 440. 00	51 ~ 100	237. 60
φ 75	3, 256, 200	40, 392. 00	101	270.00
φ 100	5, 540, 400	86, 400. 00	臨時用 1~	378.00
φ 150	11, 966, 400	200, 880. 00		
臨時	0	使用口径による		

消費税及び地方消費税額8%を含んでいます。

(9) 水道料金推移

(9)水道料金推移							[単位:円]
区分	適用年月日	S34. 8. 1	S43. 4. 1	S49. 4. 1	S51. 4. 1	S59. 4. 1	Н9. 4. 1	H13. 4. 1
	家事用 (10㎡含む)	230	270					
用	営業用 (10㎡含む)	230	270					
途別	官公署・その他団体用 (10㎡含む)	230	270					
基本	工業用 (10㎡含む)		270					
料	プール用(100㎡含む)	1,000						
金	湯屋用 (100㎡含む)	1,500	2,000					
	共用家事用(10㎡含む)	220	220					
超	家事用(11㎡以上)	25	30					
過	営業用(11㎡以上)	25	30					
料金	官公署・その他団体用 (11㎡以上)	25	30					
$\begin{array}{c c} 1\\ m^3 \end{array}$	工業用(11㎡以上)		30					
111 (C	プール用(101㎡以上)	10						
つ	湯屋用 (101㎡以上)	15	25					
き	共用家事用 (11㎡以上)	25	25					
	φ 13			450	860	1, 260	720	740
	φ 20			500	1,500	1, 900	1,550	1,600
口径	φ 25			600	2,000	2, 400	2, 500	2,600
別	φ 40			1,400	9,000	9, 400	9,600	10,000
基	φ 50			2,000	13,000	16, 400	17, 300	18,000
本料	φ 75			5,000	33,000	33, 400	35, 800	37, 400
金	φ 100			8,500	57,000	70, 400	76, 300	80,000
	φ 150			19,000	125,000	163, 400	178, 000	186, 000
	臨時用						使用口径による	使用口径による
従	$1\mathrm{m}^3 \sim 10\mathrm{m}^3$				35	基本料に含む	60	65
量	11 m³~20 m³				65	70	90	100
料	21 m³~30 m³			63	90	110	130	150
金 1	31 m³~50 m³],	100	120	150	190
m^3	51㎡以上			(13.20.25	115			
に	51 m³~100 m³			mmは10㎡ まで基本		140	180	220
つも	101㎡以上			料に含む)		180	210	250
き	臨時用				250	250	300	350

消費税及び地方消費税額は含んでいません。

なお、消費税等の税率は、平成元年4月から3%、平成9年4月からは5%となっております。 平成26年4月からは8%となります。

4 財務の概要

(1) 損益計算書構成比較表

年	平成24	度 平成24年度		年度	平成26年度		
科目	決算額(円)	構成比(%)	決算額(円)	構成比(%)	決算額(円)	構成比(%)	
営業収益	717, 268, 264	99. 16	705, 656, 795	99. 08	679, 563, 961	85. 33	
給水収益	710, 663, 365	98. 25	697, 953, 047	98. 00	672, 388, 455	84. 43	
受託工事収益	1, 393, 179	0. 19	2, 432, 848	0. 34	1, 630, 776	0. 20	
その他営業収益	5, 211, 720	0.72	5, 270, 900	0.74	5, 544, 730	0. 70	
営業費用	681, 799, 075	92. 13	697, 879, 935	92. 35	732, 127, 289	92. 84	
原水及び浄水費	282, 476, 904	38. 17	293, 153, 616	38. 79	285, 677, 020	36. 23	
配水及び給水費	43, 863, 598	5. 93	43, 399, 908	5. 75	51, 201, 102	6. 50	
受託工事費	326, 280	0.04	1, 995, 139	0. 26	1, 208, 446	0. 15	
総係費	63, 952, 019	8. 64	70, 873, 891	9. 38	61, 766, 641	7. 83	
減価償却費	275, 197, 711	37. 19	277, 701, 489	36. 75	325, 243, 555	41. 24	
資産減耗費	15, 982, 563	2. 16	10, 755, 892	1. 42	7, 030, 525	0.89	
営業利益(損失)	35, 469, 189		7, 776, 860		△ 52, 563, 328		
営業外収益	6, 070, 648	0.84	6, 531, 858	0. 92	116, 799, 278	14. 67	
受取利息	194, 835	0.03	485, 272	0. 07	1, 011, 000	0. 13	
長期前受金戻入	-	_	-	_	109, 943, 819	13. 81	
雑収益	5, 875, 813	0.81	6, 046, 586	0.85	5, 844, 459	0.73	
営業外費用	58, 220, 042	7.87	57, 826, 590	7. 65	56, 460, 445	7. 16	
支払利息	56, 881, 873	7. 69	56, 518, 131	7. 48	55, 560, 446	7. 05	
雑支出	1, 338, 169	0.18	1, 308, 459	0. 17	899, 999	0. 11	
経常利益(損失)	△ 16, 680, 205		△ 43, 517, 872		7, 775, 505		
特別利益	-	_	-	_	42, 198, 681		
その他特別利益	-	_	-	_	42, 198, 681		
特別損失	_	_	_	_	9, 022, 480		
減損損失	_	_	-	_	1, 697, 456		
その他特別損失	_	_	_	_	7, 325, 024		
当期純利益(損失)	△ 16, 680, 205		△ 43, 517, 872		40, 951, 706		
前年度繰越(欠損金) 利益剰余金	94, 088, 921		77, 408, 716		33, 890, 844		
	:金				1, 431, 846, 139		
当期未処分(欠損金) 利益剰余金	77, 408, 716		33, 890, 844		1, 506, 688, 689		

(2)貸借対照表構成比較表

	年度		平成24年度		平成 2 5 年	手 度	平成26年度	
科目			決算額(円)	構成比(%)	決算額(円)	構成比(%)	決算額(円)	構成比(%)
資	固定資産		8, 190, 425, 790	91. 77	8, 275, 564, 844	92.49	7, 767, 152, 315	92. 39
産	流動資産		734, 225, 548	8. 23	671, 504, 841	7. 51	639, 910, 871	7. 61
	資 産 合 計		8, 924, 651, 338	100.00	8, 947, 069, 685	100.00	8, 407, 063, 186	100.00

	年度	平成24年度		平成 2 5 4	丰 度	平成26年度		
科目		決算額(円)	構成比(%)	決算額(円)	構成比(%)	決算額(円)	構成比(%)	
	固定負債	40, 541, 922	0. 45	40, 541, 922	0.45	2, 750, 252, 432	32. 71	
負	流動負債	214, 219, 057	2. 40	195, 732, 510	2. 19	379, 595, 114	4. 52	
債	繰延収益	_	_	-	_	2, 633, 319, 714	31. 32	
	負債合計	254, 760, 979	2. 85	236, 274, 432	2. 64	5, 763, 167, 260	68. 55	
	資本金	3, 649, 546, 844	40.86	3, 638, 549, 762	40. 67	760, 928, 421	9.05	
資	剰余金	5, 027, 064, 226	56. 29	5, 072, 245, 491	56. 69	1, 882, 967, 505	22. 40	
	資本剰余金	4, 858, 290, 734	54. 40	4, 946, 989, 871	55. 29	284, 914, 040	3. 39	
本	利益剰余金	168, 773, 492	1. 89	125, 255, 620	1. 40	1, 598, 053, 465	19. 01	
	資本合計	8, 676, 611, 070	97. 15	8, 710, 795, 253	97. 36	2, 643, 895, 926	31. 45	
負	債・資本合計	8, 931, 372, 049	100.00	8, 947, 069, 685	100.00	8, 407, 063, 186	100.00	

Ⅱ 新城市簡易水道事業

1 簡易水道事業の沿革

(1) 鳳来地区

区分	鳳	来中	央	簡	易水	道
区 刀 	創	設	第 1 拡	張 事 業	第 2 拡	張事業
認可年月日	3 7 指 令 防	第 9 - 5 号	45指令環第	5 2 4 - 1 8 号	5 3 指 令 環	第 4 1 - 8 号
	昭 和 37 年	2 月 13 日	昭 和 45 年	9 月 21 日	昭 和 53 年	三 6 月 14 日
事業費	507 万円		(9,793 万円	10,218 万円	
計画給水人口		1,500 人		3,000 人		3,811 人
計画1人1日最大給水量		150.0 0/日	-	193.0 ℓ/日		362.0 0/日
計画1日最大給水量		225.0 m³/日	5	580.0 m³/∃	1	,380.0 m³/∃
建設年度	昭和3	37年度	昭和45~	~47年度		₣~54年度
給水区域		_	_	_	長篠、乗本、富栄	
					th low up	2
					黄柳川	750.5 m ³
					長沢	768.0 m³
認可数量(日量)						
備考						
VHI 177						
参考						

鳳来中央簡易水道	中央簡易水道	北部節	易水道	
第3拡張事業	統合事業	創設	第 1 拡 張 事 業	
1 令 環 第 6 5 - 8 号	20生衛第68-2号	5 1 指 令 環 第 4 7 - 2 号	1 2 令 環 第 5 2 - 5 号	
平成1年6月15日	平成21年3月31日	昭和51年5月8日	平成12年3月31日	
97,336 万円	140,931 万円	64,973 万円	269,629 万円	
4,000 人	3,685 人	3,570 人	2,861 人	
553.0 0/日	422.0 0/日	198.9 ℓ/日	592.5 ℓ/日	
2,210.0 m³/日	1,554.0 m³/∃	710.0 m³/∃	1,620.0 m³/日	
平成1~平成4年度 (拡張区域) 長篠字 池田の一部 富栄字 下一ノ瀬の一部 乗本字 板屋草連、根掛、猿打、榎下、竹ノ下、京ケ久保、南、柳平の一部		昭和51~53年度 海老、玖老勢、副川、門谷、富保、四 谷、連合、長篠の一部	平成12~17年度 (拡張区域) 玖老勢字 井戸下 門谷字 鳳来寺の一部	
黄柳川 2,460.0 m ³	黄柳川 1806.0 m³	豊川 781.0㎡	豊川 781.0 m³	
	夏沢 20.0㎡	竹桑田沢 781.0 m ³	竹桑田沢 369.0㎡	
	漆川 382.4 m³		谷川 713.0㎡	
 ・水源の一本化。 ・水質悪化に対応できる浄水方法の変更。 ・給水量の増加。 ・未普及地区の解消。 上記のことに伴う変更認可。 	・南東部簡易水道との統合により中央 簡易水道に名称変更。 ・計画給水区域の拡張。 ・水質悪化に対応できる浄水方法の変 更。 ・石綿管の更新。 上記のことに伴う変更認可。		・老朽施設、石綿管等の更新。 ・水質悪化に対応できる浄水方法の変更。 ・給水量の増加。 ・未普及地区の解消上記のことに伴う変更認可。	

北 部 簡 易 水 道	鳳 来	峡 簡 易	水 道		
統 合 事 業	創 設	第 1 拡 張 事 業	第 2 拡 張 事 業		
21生衛第68-1号	47指令環第23-6号	50指令環第45-8号	58令環第52-6号		
平成 22 年 3 月 31 日	昭 和 47 年 9 月 14 日	昭 和 50 年 10 月 20 日	昭 和 58 年 11 月 22 日		
103,400 万円	11,436 万円	1,750 万円	170 万円		
2,830 人	1,130 人	1,400 人	1,200 人		
488.0 0/日	287.0 0/日	407.0 0/日	833.0 0/日		
1,381.0 ㎡/日 平成22~27年度	324.0 m³/日 昭和47~49年度	570.0 ㎡/日 昭和50年度	1,000.0 m³/日 昭和58年度		
(拡張区域) 連合字 登り立、向貝津、仲貝津 布里字 外貝津、小松、宮ノ前、小松ヶ根、下貝津、釜 土戸、松ヶ根、登り小名、島貝津、道下、御堂前、下神 田、坤立、栗峯の全部、片平野、柚ノ木、藩口、寺前、 堂下、大谷貝津、西向、厚ノ久保の各一部 只持字・大筋、大立、小松ノ、中貝津、宮/前、杉下、井 通、松峯、下ボキ、作角、源氏向、社ノ、カラサワの各一部 の一色字 上貝津、松ノ本の全部、小島、金山、棒夫、道 上、神田貝津、棒川、藤川瀬、所野、バンバ、宮ノ根、神 田久保の各一部 塩瀬字 大持原、知幸部、古ヤシロ、上貝津、中貝津、 中平、タカソヲ、アラ、下貝津、中島、向山の各一部 愛郷字 用留、奥林、西貝津、広瀬、島、石仏、下キサ ハラ、石神、川元、鴉沢の全部、宇根、羽石、豆栃、小 立、川端、日向、楠ノ元、日景、大洞、坪ノ口、荒子、坂 脇、久保貝津、和手貝津、後山、南貝津、谷上、羽鷲の 各一部、 中島字・南林、ヨコテ、北貝津、藪下の各一部	unnul (~ 49 4-)及	···伯和30年度	能登瀬、井代、名越、門谷(鳳来寺)の一部、豊岡(槙原、湯谷、橋平、ドウデイ)の一部		
豊川 781.0㎡			槙原川(第1) 363.0㎡		
竹桑田沢 369.0 m³			槙原川(第2) 795.0 m³		
谷川 713.0 m³					
東栃沢川 576.0 m ³					
 ・西部簡易水道との統合 ・老朽管の更新 ・施設改良及び老朽施設の更新 上記のことに伴う変更認可 					

鳳来峡簡易水道	鳳 来 峡 簡 易 水 道	東部簡	易水道
第 3 拡 張 事 業	統 合 事 業	創 設	第 1 拡 張 事 業
6 令 環 第 5 2 - 5 号	2 4 生 衛 第 6 4 - 3 号	58令環第48-3号	5 9 令 環 第 5 2 - 4 号
平成6年8月31日	平成25年4月1日	昭 和 58 年 5 月 11 日	昭 和 59 年 3 月 28 日
96,024 万円	70,268 万円	28,739 万円	24,840 万円
1,210 人	2,277人	427 人	427 人
1,630.0 0/日	832.0 0/日	200.0 0/日	200.0 ℓ/日
1,972.0 m³/日	1,894.0 m³/日	85.4 m³/日	85.4 m³/∃
平成6~10年度	平成26~27年度 (拡張区域) 富栄字 横手、道上茶屋、道下、橋爪、大下貝 津、森下、下り道、前畑、外貝津、原、東貝	昭和58年度 名号、豊岡	昭和59年度
変更なし	津、甚居貝津、大貝津,下貝津、紺屋貝津、稲沢、茶屋貝津、正木貝津、大道下、上貝津、大道上、綾ノ橋、川端、旭、向畑,荒神場、馬瀬口、一ノ瀬、寺下、貝津豊岡字桐谷、野地、ソリ島、細筋、大道下、霜ノ下、梨木貝津、東貝津、西沢上、大道上の全部大野字柿田、上貝津、稲谷下、小林、勝負坂、琴森、火燈山、山伏通、的場、宮ノ前、松久保、横町、北野、上野、久羅下、中野、下野、榎下、下林、石松、奥林、広野、森野、小野、ホウジ、滝久保、ハナシ、上クス,中楠		変更なし
槙原川(第2) 2,169.0㎡	槙原川 1,490 ㎡	大島川 94.0 m³	大島川 94.0㎡
	阿寺川 854 m³		
・温泉施設等による給水量の増加。・水源の一元化。・水質悪化に対応できる浄水方法への変更。上記のことに伴う変更認可。	・大野簡易水道との統合 ・水質悪化に対応できる浄水方法への変更 ・連絡管の布設 ・老朽設備機器及び老朽管の更新 ・非常用電源設備の設置 上記のことに伴う変更認可。		浄水場の位置移動に伴う取水位置変更認可。

東部簡易水道	南 東 部 1	第 易 水 道	鳳来南部簡易水道
第 2 拡 張 事 業	創 設	第 1 拡 張 事 業	創設
11令環第52-6号	56令環第45-2号	9 令 環 第 5 2 - 4 号	60令環第48-1号
平成 11 年 3 月 31 日	昭 和 56 年 4 月 16 日	平成9年4月1日	昭 和 60 年 4 月 3 日
13,167 万円	31,850 万円	136,071 万円	188,484 万円
379 人	500 人	636 人	2,385 人
231.0 0/日	200.0 0/日	629.0 0/日	218.0 0/日
85.4 m³/日	100.0 m³/日	367.6 m³/∃	520.0 m³/日
平成11~12年度 変 更 な し	平、細川、巣山		昭和60~63年度 下吉田、上吉田、竹ノ輪、黄柳野、乗本
黒沢川 94.0㎡ 大島川(予備) 94.0㎡		夏沢 110.0㎡ 漆川 382.4㎡	
大島ダムの建設により水質の悪化が 予測されることに伴う取水位置変更認 or		・給水量の増加。・未普及地区の解消。上記のことに伴う変更認可。	
可。		平成21年3月31日の中央簡易水道変更認可により同日廃止	

鳳来南部簡易水道	西部簡易水道	川合簡	易水道
第 1 拡 張 事 業	創 設	創 設	第 1 拡 張 事 業
13令生衛第64-1号	2 令 環 第 5 1 - 3 号	第 417 号	7 令 環 第 5 2 - 3 号
平成14年3月29日	平成2年5月15日	昭和27年10月20日	平成7年3月31日
140,306 万円	187,101 万円	1,069 万円	74,463 万円
2,340 人	1,164 人	2,000 人	596 人
407.0 0/日	300.0 0/日	150.0 ℓ/日	425.0 0/日
950.0 m³/日	524.0 m³/日	300.0 m³/∃	249.5 m³/∃
平成14~19年度	平成2~6年度	昭和28年度	平成7~9年度
(拡張区域) 乗本字 熊ノ山、上貝津、林	布里、只持、一色、塩瀬、中島、愛郷の一部	川合	(拡張区域) 川合字 一ツツの各一部 名号字 大六の一部
赤峰沢 400.0 n	i 東栃沢川 576.0 m³	大六沢 300.0㎡	大六沢 274.5 m³
浦梨沢 170.0 n	i i		
白倉川 458.3 n			
100.011			
・老朽施設の更新。・給水量の増加。・未普及地区の解消。上記のことに伴う変更認可。			・水質変動に確実に対応できる安全性 の高い浄水方法に変更及び水道未普 及地域の解消を図るための全面改 修。
	平成22年3月31日の北部簡易水道変更認可により平成22年4月1日廃止		

大 野 簡 易 水 道	大野簡易水道			
創設	第 1 拡 張 事 業	第 2 拡 張 事 業	第 3 拡 張 事 業	
_	37指令環第10-10号	38指令環第10-13号	49指令環第42-6号	
昭 和 27 年 10 月 20 日	昭和37年8月15日	昭和38年8月22日	昭和49年3月18日	
1,401 万円	580 万円	7 万円	1,100 万円	
2,500 人	2,600 人	2,640 人	2,000 人	
150.0 0/日	150.0 0/日	147.7 ℓ/日	300.0 0/日	
375.0 m³/∃	390.0 m³/ ∃	390.0 m³/ 目	600.0 m³/日	
昭和30~31年度	昭和37年度	昭和38年度	昭和48年度	
大野			(拡張区域) 大野、富栄の一部	
	_	_		
鉛山沢 500.0 m ³			阿寺川 500.0 ㎡	
741.00			鉛山沢 200.0 m ³	
			200.0 m	
	•阿寺川水源を追加		•区域拡張	

油 堤 館 易 水 道		
310.0 0/日		
32.6 m³/∃		
平成18~19年度		
池場字 松平、坂ノ嶋、林、上貝津、池嶋、寺沢、下日向下日陰、渡津呂		
須栃沢 36.0㎡		
	32.6 m³/日 平成18~19年度 池場字 松平、坂ノ嶋、林、 上貝津、池嶋、寺沢、下日向 下日陰、渡津呂	17生衛第64-1号 平成18年3月27日 37,127万円 105人 310.0 0/日 32.6 m³/日 平成18~19年度 池場字 松平、坂ノ嶋、林、上貝津、池嶋、寺沢、下日向下日陰、渡津呂

(2) 作手地区

	作手中		易水道
区分	創設	第 1 拡 張 事 業	第 2 拡 張 事 業
37	53令環第40-3号	1 令 環 第 6 5 - 6 号	2 令 環 第 5 5 - 6 号
認可年月日	昭和53年5月23日	平成元年5月12日	平成2年10月30日
事業費	141,578 万円	184,415 万円	110,399 万円
計画給水人口	2,305 人	2,781 人	2,781 人
計画1人1日最大給水量	242 0/日	435 0/日	478 0/日
計画1日最大給水量	558 m³/日	1,210.0 m³/日	1,330.0 m³/∃
建設年度	昭和53~56年度	平成元~4年度	平成2~4年度
給水区域	作手菅沼、作手善夫 作手黒瀬、作手田原 作手岩波、作手中河内 作手高里、作手鴨ヶ谷 作手清岳、作手白鳥	作手菅沼、作手善夫 作手黒瀬、作手田原 作手岩波、作手中河内 作手高里、作手鴨ヶ谷 作手清岳、作手白鳥	(拡張区域) 作手守義
	不動川 614.0㎡	菅沼川 537.0㎡	菅沼川 537.0 m³
		山中沢 180.0 m ³	
		不動川 614.0㎡	
認可数量(日量)		1 337.1	入道川 440.0 m ³
			鴨ヶ谷川 116.0 m ³
			110.0 III
備考			
参考			

		1	
作手簡易水道	作手南部簡易水道		
統合事業	創 設		
20生衛第68-3号	58令環第48-2号		
平成21年3月31日	昭和58年4月26日		
119,106 万円	117,188 万円		
2,722 人	686 人		
490 0/日	252 0/日		
1,333.0 m³/日	172.6 m³/∃		
平成21~24年度	昭和58~61年度		
(拡張区域) 作手木和田 作手保永、作手杉平 作手高松、作手大和田 作手田代、作手荒原	作手保永、作手杉平 作手高松、作手大和田 作手田代、作手荒原		
菅沼川 537.0 m³	宮川 190.0㎡		
山中沢 180.0 m³			
入道沢 190.0 m³			
入道川 440.0㎡			
鴨ヶ谷川 391.0㎡			
宮川 246.0 m³			
木和田川 16.0 m³			
・作手南部簡易水道との統合により作手簡易水道に名称変更。 ・計画給水区域の拡張。 ・浄水方法の変更。 ・給水量の増加。 上記のことに伴う変更認可。	平成21年3月31日の認可により廃止		

1 施設の概要

管路延長

(1) 中央簡易水道

	年度	平成24年度末	平成25年度末	平成26年度末
管種		(m)	(m)	(m)
導水管		1,366	1,366	1,366
送水管		10,528	10,528	10,531
配水管		39,811	40,256	40,288
合 計	•	51,705	52,150	52,185
石綿管	(ACP)	570	0	0
ダクタイル鋳鉄管	(DIP)	24,255	27,426	27,468
鋼管	(GP)	5,088	4,968	4,961
ポリエチレン管	(PEP)	840	1,610	1,639
ビニール管	(VP)	20,952	18,146	18,117
合 計	•	51,705	52,150	52,185

*ポリエチレン管にHPPEを含む

(2) 北部簡易水道

	年度	平成24年度末	平成25年度末	平成26年度末
管種		(m)	(m)	(m)
導水管		698	698	698
送水管		24,223	24,223	24,223
配水管		66,143	66,176	66,388
合 計	•	91,064	91,097	91,309
石綿管	(ACP)	0	0	0
ダクタイル鋳鉄管	(DIP)	54,635	54,958	56,204
鋼管	(GP)	60	60	60
ポリエチレン管	(PEP)	4,584	4,681	5,090
ビニール管	(VP)	31,785	31,398	29,955
合 計		91,064	91,097	91,309

*ポリエチレン管にHPPEを含む

(3) 鳳来峡簡易水道

	年度	平成24年度末	平成25年度末	平成26年度末
管種		(m)	(m)	(m)
導水管		427	557	557
送水管		177	557	557
配水管		12,747	28,915	29,459
合 計		13,351	30,029	30,573
石綿管 (Д	ACP)	0	0	0
ダクタイル鋳鉄管(DIP)	3,639	13,380	15,161
鋼管 (GP)	390	513	439
ポリエチレン管	(PEP)	755	1,841	2,991
ビニール管 ((VP)	8,567	14,295	11,982
合 計		13,351	30,029	30,573

*統合により数値の変更あり
*ポリエチレン管にHPPEを含む

(4) 東部簡易水道

年	度 平成24年度末	平成25年度末	平成26年度末
管種	(m)	(m)	(m)
導水管	4,648	4,648	4,648
送水管	(0	0
配水管	4,683	4,681	4,697
合 計	9,329	9,329	9,345
石綿管 (ACI	9)	0	0
ダクタイル鋳鉄管(DIP) 1,622	1,622	1,622
鋼管 (GP)	4,648	4,648	4,648
ポリエチレン管 (PE	P) 280	280	484
ビニール管 (VP	2,779	2,779	2,591
合 計	9,329	9,329	9,345

*ポリエチレン管にHPPEを含む

(5) 鳳来南部簡易水道

	年度	平成24年度末	平成25年度末	平成26年度末
管種		(m)	(m)	(m)
導水管		2,550	2,550	2,550
送水管		10,899	10,899	10,899
配水管		55,215	55,215	55,215
合 計		68,664	68,664	68,664
石綿管 (ACP)	0	0	0
ダクタイル鋳鉄管((DIb)	45,366	45,366	45,366
鋼管	(GP)	0	0	0
ポリエチレン管	(PEP)	3,325	3,325	3,325
ビニール管	(VP)	19,973	19,973	19,973
合 計		68,664	68,664	68,664

*ポリエチレン管にHPPEを含む

(6) 川合簡易水道

	年度	平成24年度末	平成25年度末	平成26年度末
管種 人		(m)	(m)	(m)
導水管		278	278	278
送水管		545	545	545
配水管		5,559	5,559	5,559
合 計	+	6,382	6,382	6,382
石綿管	(ACP)	0	0	0
ダクタイル鋳鉄管	音(DIP)	2,904	2,904	2,904
鋼管	(GP)	0	0	0
ポリエチレン管	(PEP)	265	265	265
ビニール管	(VP)	3,213	3,213	3,213
合 計	+	6,382	6,382	6,382

*ポリエチレン管にHPPEを含む

(7) 池場簡易水道

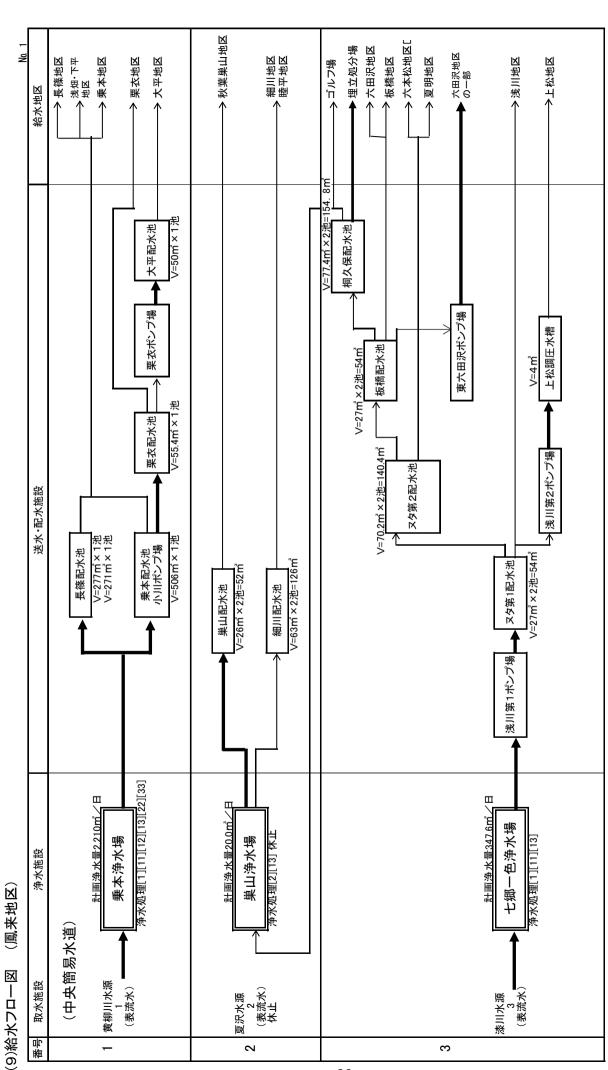
	年度	平成24年度末	平成25年度末	平成26年度末
管種		(m)	(m)	(m)
導水管		19	19	19
送水管		0	0	0
配水管		3,726	3,726	3,726
合 計	-	3,745	3,745	3,745
石綿管	(ACP)	0	0	0
ダクタイル鋳鉄管	(DIP)	3,490	3,490	3,490
鋼管	(GP)	17	17	17
ポリエチレン管	(PEP)	238	238	238
ビニール管	(VP)	0	0	0
合 計	-	3,745	3,745	3,745

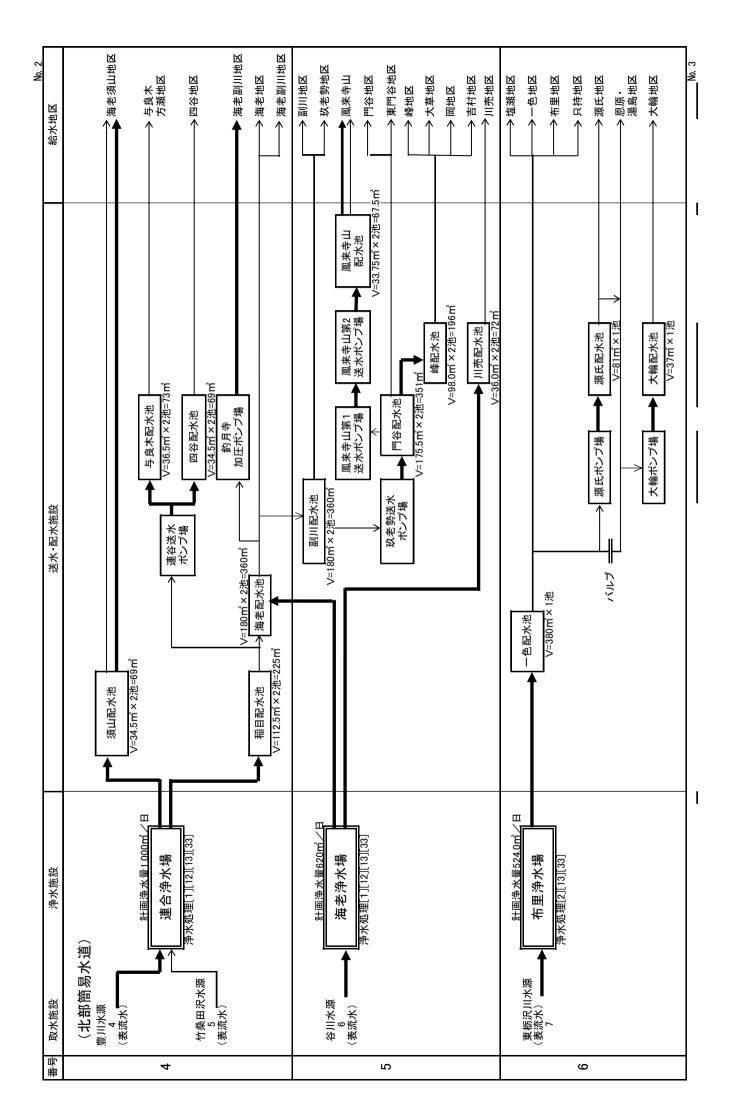
*ポリエチレン管にHPPEを含む

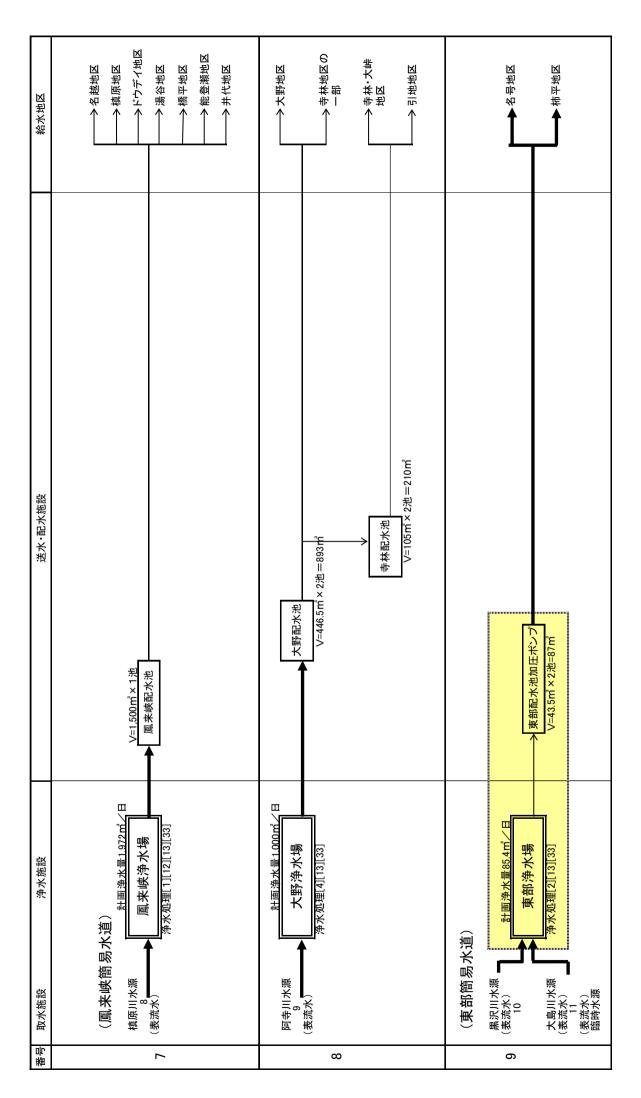
(8)作手簡易水道

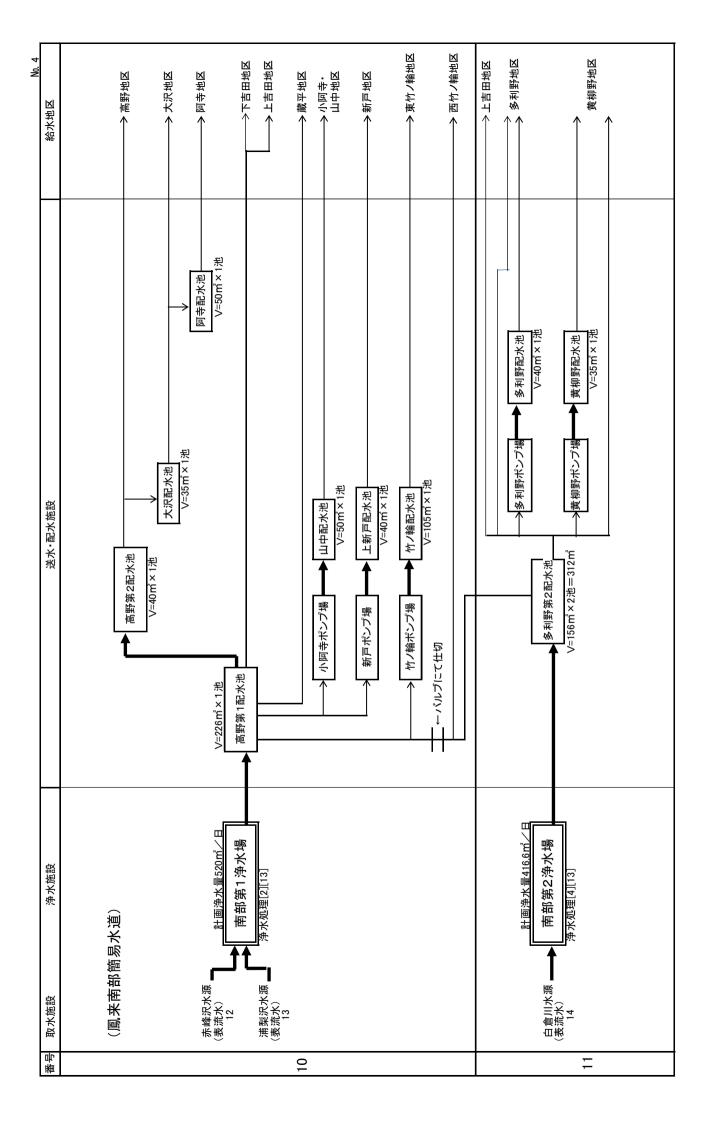
年度	年度 平成24年度末		平成26年度末	
管種	(m)	(m)	(m)	
導水管	3,993	3,993	3,993	
送水管	4,096	4,096	4,096	
配水管	77,740	77,615	77,615	
合 計	85,829	85,704	85,704	
石綿管 (ACP)	0	0	0	
ダクタイル鋳鉄管(DIP)	46,571	41,735	41,735	
鋼管 (GP)	3,044	3,044	3,044	
ポリエチレン管 (PEP)	4,023	11,585	11,585	
ビニール管 (VP)	32,191	29,340	29,340	
合 計	85,829	85,704	85,704	

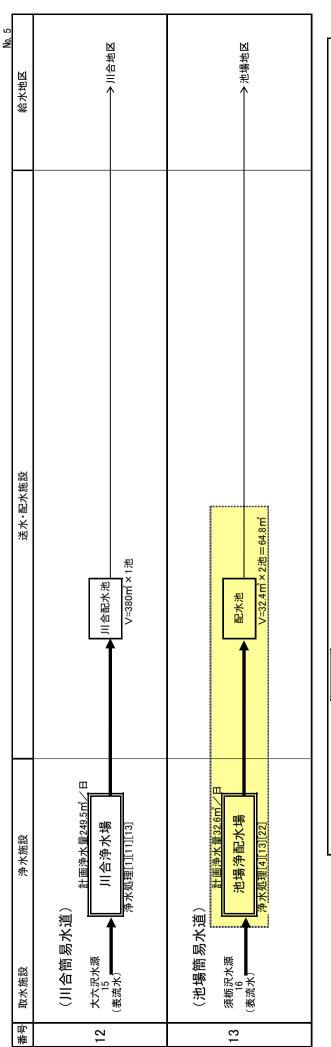
*ポリエチレン管にHPPEを含む



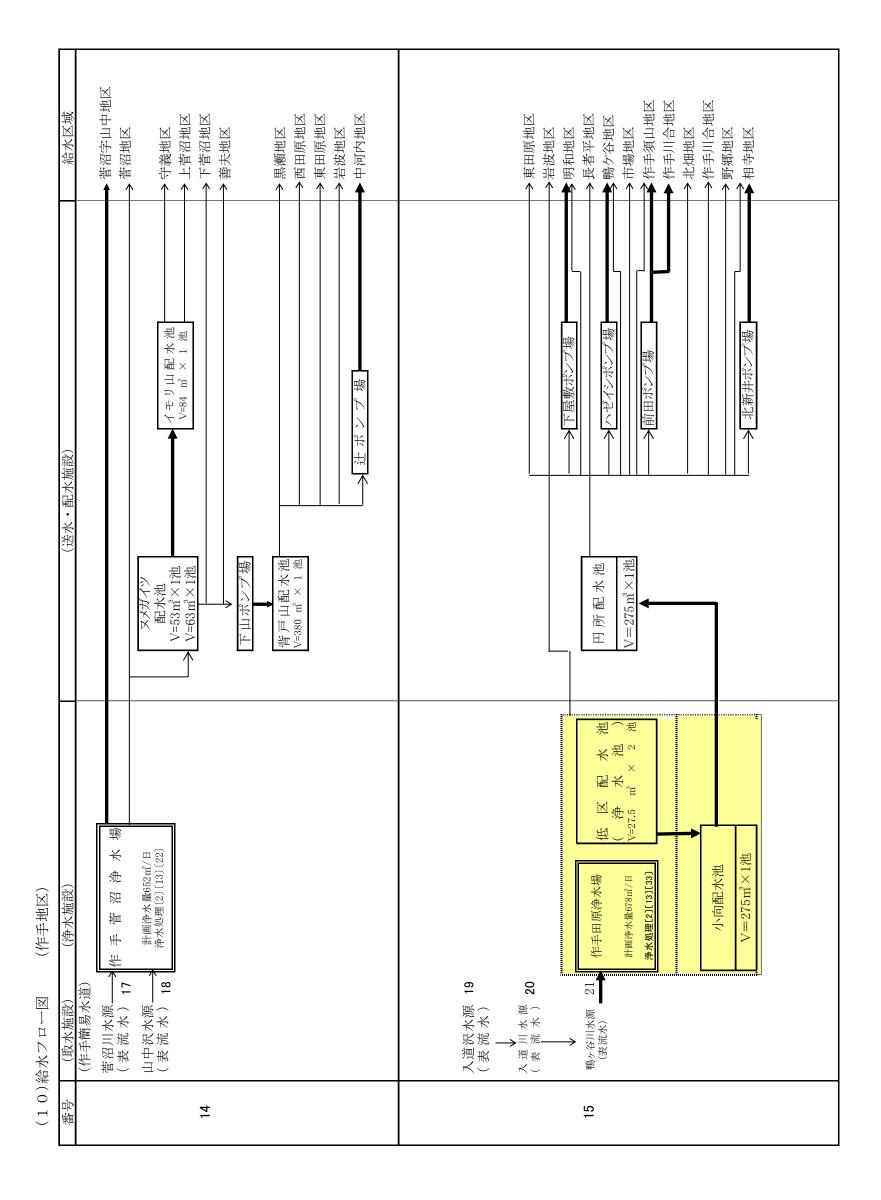












水道事業等新城市簡易水道事業 32 マンガン接触る過 33 アルカリ剤処理 35 二段凝集処理 36 多層ろ過 37 その他の浄水処理 その他の浄水処理 31 エアレーション 給水区域 → 赤羽根地区 → 東高松高区 → 大和田地区 ●戸津呂高区 →戸津呂低区 → 上小林地区 → 東高松地区 →木和田地区 ▶和田地区 → 見代地区 ▶ 田代地区 ●田代高区 →荒原地区 →松平地区 →小林地区 | 摩長沢減圧水槽 吉ノロ受水槽 寺貝津受水槽 ストリッピング処理 23 オゾン処理24 生物処理25 ストリッピング 21 粉末活性炭 後塩素処理 22 粒状活性炭 桜ヶ入受水槽 小田代配水池 V=51 ㎡×1 池 桜ヶ入ポンプ場 池池 立 - 本 - 48 m × 1 12 中塩素処理 11 前塩素処理 緩速ろ過 3 消毒のみ 急速ろ過 4 膜ろ過 アミタロポンプ場 2 浄水処理[] ▶細久曽ポンプ場 ▼本沢ポンプ 場 ▶ 栃平ポンプ場 切ヶ平配水池 V=46 m³×1 池 析 平配 水; V=44 ㎡ × 1 本 簿 配 水 $V=27.5 \, \mathrm{m}^3 \times 2$ 池 $V=20~\text{m}^3\times 1~\text{Å}$ カド2号配水池 カド1号配水池 ▼V=27.5m3×2池 谷山配水池 送,配水施設 同一敷地内 ポンプ圧送 自然流下 浄水場 <凡例> 木 和 田 浄 水 場 計画浄水量 14㎡/日 V = 20 ㎡ × 1 治 浄水処理[2][13] 計画浄水量 172.6 ㎡/日 浄水処理[1][11][13] [33]休止 作手保永浄水場 (浄水施設 ※番号は様式2-(3)の浄水場等状況表の番号と整合をとる。 ※県水受水の取水施設は受水場等とする。 22 23 水道) 殼) 宮川水源 (休止) 木 哲 田 川 水 瀬 (表流水) 円所配水池 (表流水) (作手簡易 番号 16 17

(1) 事業の推移

区分	年度	単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度
र्ग्स	行政区域内人口	人	14,658	14,354	13,830
普 及	給水人口	人	14,093	13,874	13,550
状況	普及率	%	96.15	96.66	97.98
1/1	給水件数	件	5,559	5,593	5,625
悪コ	年間総配水量	m³	2,193,698	2,129,232	2,044,557
配 水	1日平均配水量	m³	6,010	5,834	5,602
	一人1日平均配水量	Q	426	420	413
	1日最大配水量	m³	8,207	7,683	7,679
給水状況	年間有収水量	m³	1,529,587	1,486,530	1,416,304
	1日平均給水量	m³	4,191	4,073	3,880
	一人1日平均給水量	Q	297	294	286
	有収率	%	69.73	69.82	69.27
	供給単価	円	210.64	212.75	218.75
	給水原価	円	383.13	382.10	406.27

(2) 料金収納状況

年度 区分	単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
前年度繰越未収金額	円	8,976,169	11,110,359	10,505,526	
今年度調定金額	円	333,286,659	326,786,839	322,108,847	
今年度収納金額	円	322,176,300	316,281,313	309,834,359	
今年度末未収金額	円	11,110,359	10,505,526	12,178,430	
収納率	%	96.67	96.79	96.19	
口座振替率	%	_	_	_	
(調定件数に対する振替率)	/0	u <u>-</u>	_		

(3) 口径別給水件数

年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
口径		件数	構成比(%)	件数	構成比(%)	件数	構成比(%)
φ 1	.3	4,897	88.09	4,928	88.11	4,945	87.91
φ 2	20	470	8.45	476	8.51	491	8.73
φ 2	25	83	1.49	81	1.45	81	1.44
φ 3	30	17	0.31	17	0.30	17	0.30
φ 4	10	52	0.94	50	0.89	51	0.90
φ 5	50	32	0.58	32	0.57	31	0.55
φ7	75	7	0.13	8	0.14	8	0.14
φ 10	00	1	0.02	1	0.02	1	0.02
計		5,559	100.00	5,593	100.00	5,625	100.00

(4) 口径別給水量

(4) 口住力	<u> </u>		4/5 145	₩40		₩40	c左库	
	年度	平成24年度		平成2	5年度	平成26年度		
口径		給水量(m³)	構成比(%)	給水量(m³)	構成比(%)	給水量(m³)	構成比(%)	
φ 13		1,017,878	66.55	991,195	66.68	959,106	67.72	
φ 20		146,553	9.58	141,198	9.50	133,187	9.40	
φ 25		58,363	3.82	57,813	3.89	55,243	3.90	
φ 30)	36,326	2.37	35,927	2.42	36,311	2.56	
φ 40)	79,923	5.23	73,309	4.93	62,427	4.41	
φ 50)	126,745	8.29	125,516	8.44	119,005	8.40	
φ 75	i	59,332	3.88	56,050	3.77	45,225	3.19	
φ 100	0	4,467	0.29	5,522	0.37	5,800	0.41	
計	·	1,529,587	100.00	1,486,530	100.00	1,416,304	100.00	

※構成比については、四捨五入の関係で100.00%にならない場合があります。

(5) 水量範囲別給水量

年度 平成24年度		平成2	5年度	平成26年度		
水量範囲	給水量(m³)	構成比(%)	給水量(m³)	構成比(%)	給水量(m³)	構成比(%)
0~10	510,050	33.35	507,661	34.15	93,583	6.61
11~20	338,026	22.10	333,149	22.41	270,412	19.09
21~30	184,010	12.03	176,118	11.85	294,840	20.82
31~50	139,440	9.12	131,029	8.81	319,282	22.54
51~100	78,277	5.12	72,000	4.84	118,792	8.39
101~	279,784	18.29	266,560	17.93	319,366	22.55
臨時		0.00	13	0.00	29	0.00
暫 定						
合 計	1,529,587	100.00	1,486,530	100.00	1,416,304	100.00

※構成比については、四捨五入の関係で100.00%にならない場合があります。

(6) 開始•休止取扱件数

年度口径	平成24年度	平成25年度	平成26年度
開始	151	213	293
休 止	175	223	276
合 計	326	436	569

(7) 加入金·水道料金

区分	加入金		水道料金		備考	
四 分	加八金	基本料金(円)	使用水量(m³)	円/m³	1/用 右	
φ 13	68,040	1,686	一般用	超過分		
φ 20	172,800	1,758	10㎡まで	1 ㎡ につき		
φ 25	280,800	1,789				
φ 30	361,800	1,861	基本料金	216円		
φ 40	880,200	1,902			平成26年4月1日改定	
φ 50	1,306,800	2,921	臨時用	超過分		
φ 75	3,256,200	3,250	10㎡まで	1 ㎡につき		
φ 100	5,540,400	3,785	4, 320円	432円		
臨時	0	4,320				

(8) 簡易水道料金早見表

使用	水量	0m²	5m²	10m²	15 m ²	20 m	25 m	30m²	35 m²	40m²	45 m	50 m²
料金	口径13mm	1,686	1,686	1,686	2,766	3,846	4,926	6,006	7,086	8,166	9,246	10,326
7十五.	口径20mm	1,758	1,758	1,758	2,838	3,918	4,998	6,078	7,158	8,238	9,318	10,398
使用	水量	55 m ²	60 m²	65 m²	70m²	75 m²	80m²	85 m²	90m²	95 m²	100m²	105m²
料金	口径13mm	11,406	12,486	13,566	14,646	15,726	16,806	17,886	18,966	20,046	21,126	22,206
/ 1/立	口径20mm	11,478	12,558	13,638	14,718	15,798	16,878	17,958	19,038	20,118	21,198	22,278
使用	水量	110m²	115 ㎡	120m²	125 ㎡	130m²	135 ㎡	140m²	145m²	150m²	155 ㎡	160m²
料金	口径13mm	23,286	24,366	25,446	26,526	27,606	28,686	29,766	30,846	31,926	33,006	34,086
4-1 77	口径20mm	23,358	24,438	25,518	26,598	27,678	28,758	29,838	30,918	31,998	33,078	34,158
使用	水量	165 m	170m²	175 ㎡	180m²	185 ㎡	190m²	195 ㎡	200m²	205 m²	210m²	215m²
料金	口径13mm	35,166	36,246	37,326	38,406	39,486	40,566	41,646	42,726	43,806	44,886	45,966
作金	口径20mm	35,238	36,318	37,398	38,478	39,558	40,638	41,718	42,798	43,878	44,958	46,038

(9) 水道料金推移 10円未満 四捨五入 鳳来地区

区分	適用年月日	S53.4.1	S54.4.1	S55.4.1	H元.4.1	H9.4.1	H10.4.1	H12.4.1	H15.4.1	
鳳来中央	基本料金 基本10㎡まで	600	600	800	820	840	1,050	1,290	1,580	
	超過料金 10㎡超、1㎡当り	100	100	100	100	110	130	130	130	
北	基本料金 基本10㎡まで		1,000	1,000	1,030	1,050	1,050	1,050	1,580	
部	超過料金 10㎡超、1㎡当り		120	120	120	130	130	130	130	
上記	基本料金 基本10㎡まで			1,500	1,550	1,580	1,580	1,580	1,580	
以 外	超過料金 10㎡超、1㎡当り			120	120	130	130	130	130	
	φ 13			60		60	60	60	60	
メ	φ 20			120	120		130	130	130	
	ϕ 25			150	150	160	160	160	160	
タ	φ 30			220	230	230	230	230	230	
/	φ 40			260	270	270	270	270	270	
使	φ 50			1,200	1,240		1,260	1,260	1,260	
用	φ 75			1,500	1,550	1,580	1,580	1,580	1,580	
料	φ 100 r= n+ H			2,000	2,060	2,100	2,100	2,100	2,100	
	臨時用									

作手地区

	作于地区				1		1	
区分	適用年月日	S53.4.1	H10.4.1					
Ш	一般用(10㎡含む)	1,000	1,050					
用途別基本料	営業用(10㎡含む)	1,000	1,050					
	官公署・その他団体用	5.000	F 050					
本 料 金	(50m³含む)	5,000	5,250					
金	臨時用(10㎡含む)	5,000	5,250					
超	一般用(11㎡以上)	200	210					
過 料 金	営業用(11㎡以上)	200	210					
金 1 ㎡	官公署・その他団体用	000	210					
に	(51㎡以上)	200						
つき	臨時用(11㎡以上)	400	420					
,	φ 13	90	90					
メート	φ 20	140	140					
ターロ	φ 25	190	190					
口 径 別 料 金	φ 30	250	250					
	φ 40	360	360					
<u> </u>	φ 50	1,400	1,400					

全地区

	全地区						
区分	適用年月日	H21.4.1	H26.4.1				
全域(一般)	基本料金 基本10㎡まで	基本料金	基本料金				
	超過料金 10㎡超、1㎡当り	210	216				
	基本料金 基本10㎡まで	4,200	4,320				
時	超過料金 10㎡超、1㎡当り	420	432				
	φ 13	1,640	1,686				
	φ 20	1,710	1,758				
	φ 25	1,740	1,789				
基本	φ 30	1,810	1,861				
基本料金	φ 40	1,850	1,902				
金	ϕ 50	2,840	2,921				
	φ 75	3,160	3,250				
	φ 100	3,680	3,785				
	臨時用	4,200	4,320				

4 財務の概要

(1) 決算状況

歳入				単位:円
		2 4 年度	25年度	26年度
分担金及び負	負担金	6, 470, 837	8, 024, 991	4, 560, 840
使用料及び		322, 312, 740	316, 456, 263	309, 958, 459
国・県支出会		277, 984, 000	346, 793, 000	279, 201, 000
一般会計繰力		320, 064, 050	311, 832, 250	292, 654, 089
基金繰入		29, 668, 800	12, 366, 900	0
繰越金		9, 398, 159	4, 063, 904	23, 538, 120
市債		366, 000, 000	435, 000, 000	507, 600, 000
その他		423, 436	29, 016, 870	27, 795, 188
	合計	1, 332, 322, 022	1, 463, 554, 178	1, 445, 307, 696
歳出				
		2 4 年度	25年度	26年度
総務管理費	人件費	27, 862, 719	27, 318, 727	27, 827, 490
	需用費	66, 777, 955	72, 933, 690	80, 588, 460
	役務費	8, 831, 569	9, 027, 000	9, 479, 362
	委託料	57, 536, 773	53, 821, 069	50, 992, 135
	工事請負費	36, 423, 150	59, 374, 980	88, 104, 240
	基金積立金	64, 379	9, 424	6, 527
	その他	8, 285, 995	6, 441, 480	6, 330, 996
	小計	205, 782, 540	228, 926, 370	263, 329, 210
新設事業費	人件費	33, 001, 565	29, 273, 060	30, 324, 827
	作手簡易水道統合事業	296, 183, 700	340, 452, 532	175, 050, 028
	中央簡易水道統合事業	236, 202, 410	256, 676, 182	0
	北部簡易水道統合事業	176, 726, 466	210, 848, 400	233, 964, 962
	鳳来峡簡易水道統合事業	14, 175, 000	0	350, 346, 322
	小計	756, 289, 141	837, 250, 174	789, 686, 139
償還金	元金	290, 275, 959	299, 665, 770	309, 313, 133
	利子	75, 910, 478	74, 173, 744	72, 903, 879
	小計	366, 186, 437	373, 839, 514	382, 217, 012
	合計	1, 328, 258, 118	1, 440, 016, 058	1, 435, 232, 361
歳入・歳	出差引(次年度へ繰越)	4, 063, 904	23, 538, 120	10, 075, 335

(2) 損益計算書構成比較表

年度	平成2	4年度	平成2	平成25年度		6年度
科目	決算額(千円)	構成比(%)	決算額(千円)	構成比(%)	決算額(千円)	構成比(%)
営業収益	322,313	75.21	316,456	75.23	309,958	77.20
給水収益	322,189	75.18	316,264	75.18	309,816	77.16
受託工事収益						
その他営業収益	124	0.03	192	0.05	142	0.04
営業費用	295,753	79.58	194,159	72.36	193,188	72.60
職員給与費	27,863	7.50	27,319	10.18	27,787	10.44
受託工事費						
その他	191,980	51.65	166,840	62.18	165,401	62.16
営業利益	26,560		122,297		116,770	
営業外収益	106,229	24.79	104,221	24.77	91,558	22.80
他会計繰入金	76,137	17.77	81,777	19.44	86,950	21.66
その他	30,092	7.02	22,444	5.34	4,608	1.15
営業外費用	75,910	20.42	74,174	27.64	72,904	27.40
支払利息	75,910	20.42	74,174	27.64	72,904	27.40
雑支出	0	0.00	0	0.00	0	0.00

Ⅲ 新城市工業用水道事業

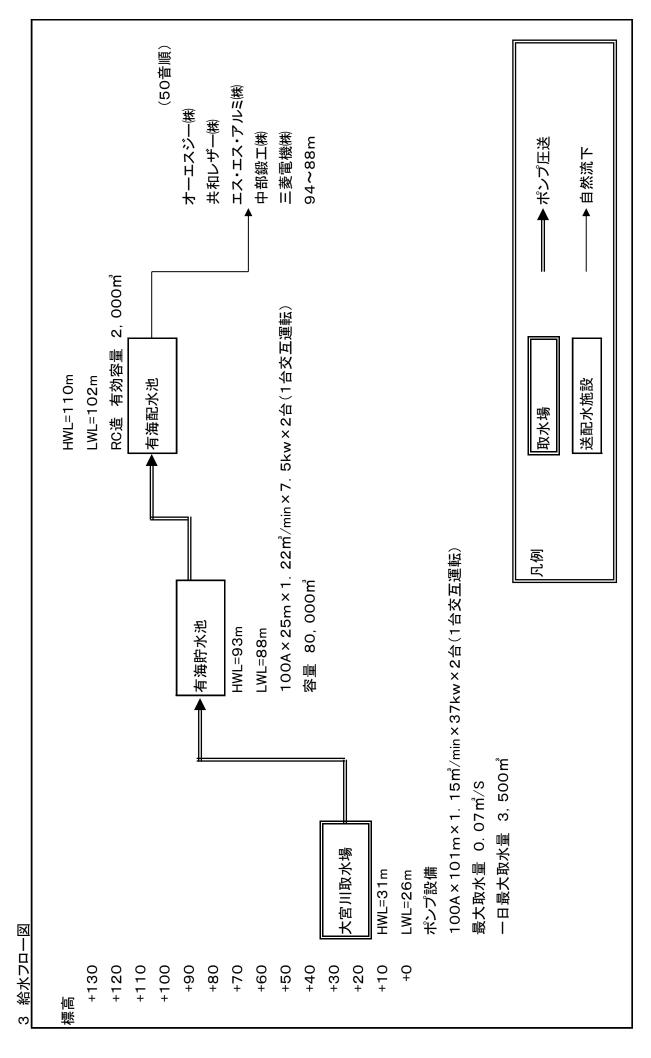
1 工業用水道事業の沿革

年 月 日	できごと	契 約 (m³ /	水 量
昭和48年3月16日	取水許可量毎秒最大0.07㎡(日量平均3,500㎡) 昭和48年10月10日から昭和58年3月31日まで		
昭和48年8月6日	名古屋通商産業局に工業用水道届出書を提出		
昭和48年10月6日	第1期工事(予備水源2.3)着手		
昭和48年10月6日	第2期工事(水源1)着手		
昭和48年11月6日	名古屋通商産業局より施設基準適合の通知書を受理		
昭和48年11月28日	工業用水道新設工事着手		
昭和49年3月31日	第1期工事(予備水源2.3)完了		
昭和49年4月1日	給水開始		
昭和49年5月1日	給水開始 三菱電機㈱名古屋製作所新城工場	1 0 0	
昭和50年1月15日	第2期工事(水源1)完了		
昭和50年4月1日	契約水量変更 三菱電機㈱名古屋製作所新城工場	1 0 0	→1 3 0
昭和51年4月20日	給水開始 中部鍛工㈱	3 5 0	
昭和51年4月1日	契約水量変更 三菱電機㈱名古屋製作所新城工場	1 3 0	→1 4 0
昭和51年10月14日	事業変更届 給水区域、配水管布設距離の変更		
昭和55年8月1日	給水開始 日本アルアロイ㈱	1 0 0	
昭和56年3月1日	契約水量変更 三菱電機㈱名古屋製作所新城工場	1 4 0	→1 0 0
昭和56年3月1日	給水開始 共和レザー㈱新城工場	1 0 0	
昭和56年9月1日	契約水量変更 中部鍛工㈱	3 5 0	→500
昭和57年1月1日	給水開始 オーエスジー㈱新城工場	1 0 0	
昭和58年3月22日	水利使用許可 期間変更 昭和58年4月1日から平成5年3月31日まで		
昭和61年12月1日	社名変更 日本アルアロイ㈱新城工場からスミアル合金㈱新城工場		

年 月 日	できごと	契 約 (m³ /	水 量
昭和62年4月1日	契約水量変更 中部鍛工㈱	500	→3 5 0
昭和63年8月1日	契約水量変更 中部鍛工㈱	3 5 0	→4 5 0
平成3年10月1日	社名変更 スミアル合金㈱新城工場からサミットアルミ㈱新城工場		
平成5年3月31日	水利使用許可 期間変更 平成5年4月1日から平成10年3月31日まで		
平成8年12月1日	契約水量変更 中部鍛工㈱	4 5 0	→250
平成9年4月1日	協力金変更 15円から25円へ		
平成10年3月17日	水利使用許可 期間変更 平成10年4月1日から平成15年3月31日まで		
平成10年4月1日	協力金廃止 基本料金変更11円から36円 特定料金・超過料金22円から72円		
平成11年2月1日	契約水量変更 共和レザー㈱新城工場	1 0 0	→1 5 0
平成14年2月1日	契約水量変更曲和レザー㈱新城工場	1 5 0	→1 0 0
平成15年3月20日	水利使用許可 期間変更 平成15年4月1日から平成20年3月31日まで		
平成17年5月1日	契約水量変更 共和レザー㈱新城工場	1 0 0	→3 0 0
平成18年7月1日	社名変更 サミットアルミ㈱新城工場からサミット昭和アルミ㈱新城工 場		
平成20年3月27日	水利使用許可 期間変更 平成20年4月1日から平成25年3月31日まで		
平成25年3月26日	水利使用許可 期間変更 平成25年4月1日から平成30年3月31日まで		
平成25年9月1日	社名変更 サミット昭和アルミ㈱新城工場からエス・エス・アルミ㈱		
平成26年4月1日	料金改定 消費税8%		

2 管布設延長

種別	管種	D I P	V P	G P · N C P	計
導水管	φ 2 5 0	3, 970		35	4, 005
送水管	φ 2 5 0	130			130
	φ50以下				0
	φ 7 5				0
	φ 1 0 0		200	20	220
	φ 1 2 5				0
	φ 1 5 0		359		359
■ 1 → 1 / 左	φ 2 0 0	150			150
配水管	φ 2 5 0	200			200
	φ 3 0 0				0
	φ 3 5 0	260			260
	φ 4 0 0	270			270
	φ 4 5 0				0
	計	880	559	20	1, 459
合	計	4, 980	559	55	5, 594



4 業務量

年度 区分		単位 平成24年度		平成25年度	平成26年度	
年度末給水件数		件	5	5	5	
計画給水量		m³/日	3, 500	3, 500	3, 500	
責任	使用水量	m³/日	850	850	850	
施設	能力	m³/日	3, 500	3, 500	3, 500	
管路	延長	m	5, 594	5, 594	5, 594	
# 7	年間総配水量	m³	185, 796	140, 363	135, 528	
配水量	1月平均配水量	m³	15, 483	11, 697	11, 294	
里	1日平均配水量	m³	508	385	371	
有	年間有収水量	m³	183, 964	138, 978	134, 192	
有収水	1月平均給水量	m³	15, 330	11, 582	11, 183	
量	1日平均給水量	m³	503	381	368	
有収	有収率		99. 01	99. 01	99. 01	
供給単価		円	68. 20	80.37	83. 23	
給水原価		円	65. 37	72.62	80.09	
施設利用率		%	14. 51	11.00	10.60	

5 財務の内訳

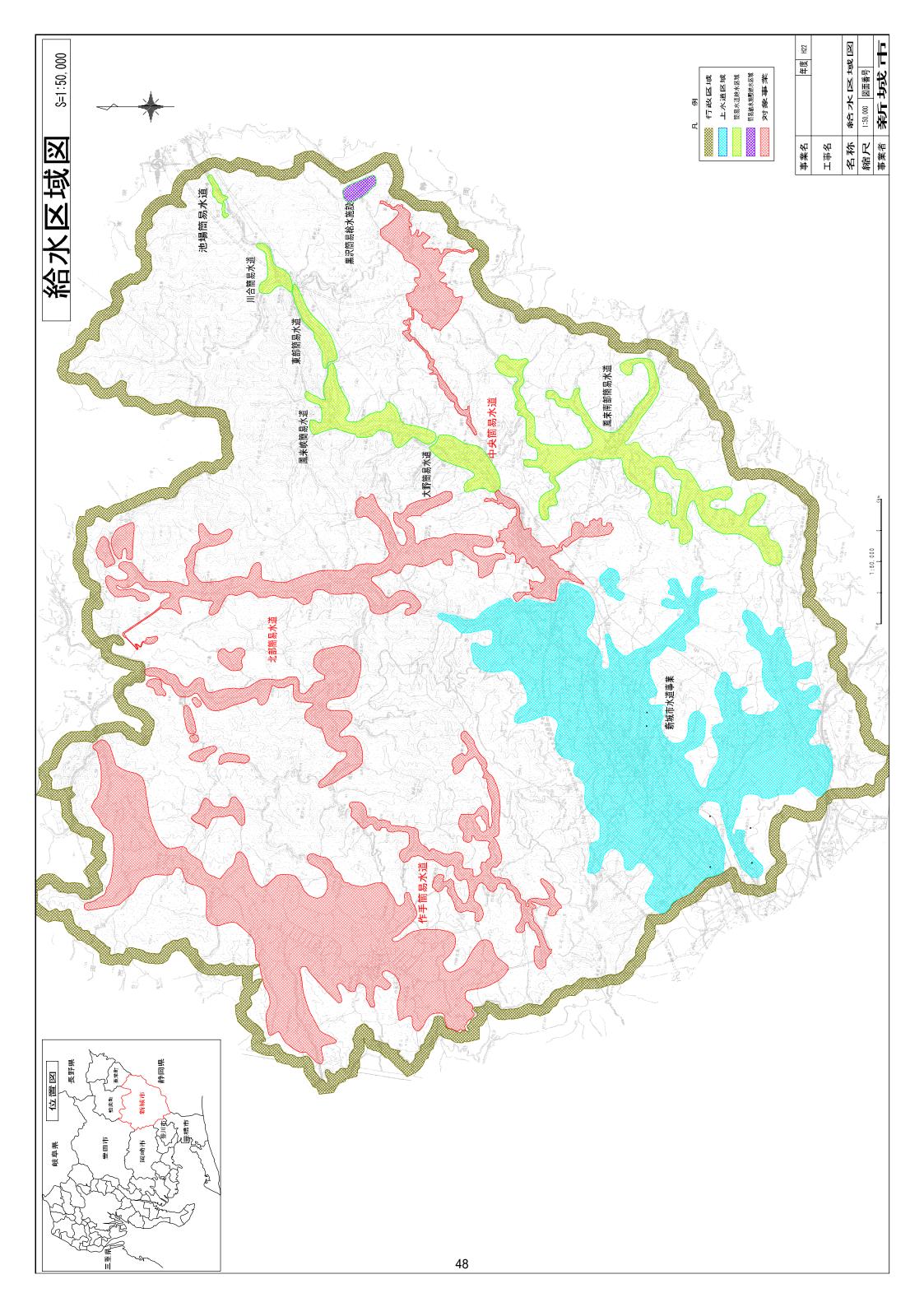
(1)損益計算書構成比較表

(1) 損益計算責備成比 年度	平成 2 4	年度	平成25年度		平成26年度	
科目	決算額(円)	構成比(%)	決算額(円)	構成比(%)	決算額(円)	構成比(%)
営業収益	11, 169, 000	98. 39	11, 169, 000	99. 23	11, 169, 000	84. 42
給水収益	11, 169, 000	98. 39	11, 169, 000	99. 23	11, 169, 000	84. 42
その他営業収益	0	0.00	0	0.00	0	0.00
営業費用	7, 850, 483	96. 30	9, 790, 894	97. 01	10, 448, 144	97. 21
原水及び浄水費	2, 571, 053	31. 54	2, 828, 620	28. 03	3, 260, 837	30. 34
配水及び給水費	0	0.00	0	0.00	0	0.00
総係費	3, 223, 651	39. 54	3, 655, 895	36. 22	3, 634, 787	33. 82
減価償却費	2, 055, 779	25. 22	1, 979, 579	19.61	3, 552, 520	33. 05
資産減耗費	0	0.00	1, 326, 800	13. 15	0	0.00
営業利益	3, 318, 517		1, 378, 106		720, 856	
営業外収益	182, 600	1.61	86, 488	0.77	2, 061, 836	15. 59
受取利息	0	0.00	43, 380	0.39	99, 900	0.76
長期前受金	-	-	-	-	1, 620, 984	12. 25
雑収益	182, 600	1.61	43, 108	0.38	340, 952	2. 58
営業外費用	302, 000	3. 70	302, 000	2. 99	299, 737	2. 79
支払利息	302, 000	3. 70	302, 000	2. 99	299, 737	2. 79
雑支出	0	0.00	0	0.00	0	0.00
経常利益	3, 199, 117		1, 162, 594		2, 482, 955	
特別利益	-	_	_	-	6, 461	
その他特別利益	-	-	_	1	6, 461	
特別損失	-	-	_	-	427, 748	
減損損失	_	_	_	_	184, 828	
その他特別損失	-	_	-	_	242, 920	
当期純利益	3, 199, 117		1, 162, 594		2, 061, 668	
前年度繰越(欠損金) 利益剰余金	18, 947, 032		22, 146, 149		23, 308, 743	
その他未処分 利益剰余金変動額	-	_	_	_	37, 031, 073	
当期未処分(欠損金) 利益剰余金	22, 146, 149		23, 308, 743		62, 401, 484	

(2) 貸借対照表構成比較表

(2) 真恒为思衣佛风比较衣								
	年度	平成24年度		平成25年度		平成26年度		
科目		決算額(円)	構成比(%)	決算額(円)	構成比(%)	決算額(円)	構成比(%)	
	固定資産	173, 736, 113	79. 03	174, 529, 734	77. 46	74, 666, 527	59. 92	
資	流動資産	46, 095, 161	20. 97	50, 799, 864	22. 54	49, 951, 347	40. 08	
	現金預金	45, 618, 881	20. 75	50, 323, 584	22. 33	49, 461, 459	39. 69	
産	未収金	476, 280	0. 22	476, 280	0. 21	489, 888	0. 39	
	その他流動資産	0	0.00	0	0.00	0	0.00	
	資 産 合 計	219, 831, 274	100.00	225, 329, 598	100.00	124, 617, 874	100.00	

年度		度 平成24	平成24年度		平成25年度		平成26年度	
科目		決算額(円)	構成比(%)	決算額(円)	構成比(%)	決算額(円)	構成比(%)	
	固定負債	6, 461	0.00	6, 461	0.00	20, 670, 447	16. 58	
負	流動負債	817, 061	0. 37	5, 152, 791	2. 29	1, 462, 256	1. 17	
債	繰延収益	_	_	_	_	31, 346, 279	25. 16	
	負債合計	823, 522	0. 37	5, 159, 252	2. 29	53, 478, 982	42. 91	
	資本金	22, 000, 000	10.01	22, 000, 000	9. 76	_	_	
	自己資本金	0	0.00	0	0.00	_	_	
本	借入資本金	22, 000, 000	10.01	22, 000, 000	9. 76	_	_	
	剰余金	197, 007, 752	89. 62	198, 170, 346	87. 95	71, 138, 890	57. 09	
	資本剰余金	172, 261, 603	78. 36	172, 261, 603	76. 45	6, 137, 406	4. 92	
	利益剰余金	24, 746, 149	11. 26	25, 908, 743	11. 50	65, 001, 484	52. 15	
	資本合計	219, 007, 752	99. 63	220, 170, 346	97. 71	71, 138, 890	57. 09	
負	債 · 資 本 合 計	219, 831, 274	100.00	225, 329, 598	100.00	124, 617, 872	100.00	



平成27年度版 新城の水道

編集·発行/ 新城市役所建設部水道課

T 441-1392

愛知県新城市字東入船6番地1

電話 0536-23-7645

URL www.city.shinshiro.lg.jp/

発行年月 / 平成28年2月

T441-1392

新城市字東入船6-1

新城市建設部水道課

tel: (0536) 23-7645

fax: (0536) 23-7047

mail: suidou@city.shinshiro.lg.jp

T441-1692

新城市長篠字下り筬1-2

鳳来総合支所地域整備課

(0536)32-1988

(0536)32-1170

T441-1492

新城市作手高里字縄手上32

作手総合支所地域整備課

(0536)37-2211

(0536)37-2217